

■水性ガラスコーティングとは

石に液体状のガラスを塗り、撥水状態にする加工です。

平面だけでなく、サンドブラストで彫った凹凸や銀鏡塗装の上を使い、まとめて表面を保護することが出来ます。

石は、砂の粒が集まっているものなので、導管と呼ばれる目に見えないほどの小さな隙間が無数にあります。そのため、石には水が染み込みます。

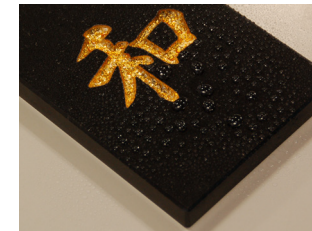
ガラスコーティングは、表面から20mmほどの染み込んで固まり、石の導管を塞ぎます。

そのため、コーティングをすると水が染み込まなくなり、撥水するようになります。

■加工例



墓石への加工例です。
文字を彫った部分にも使えます。

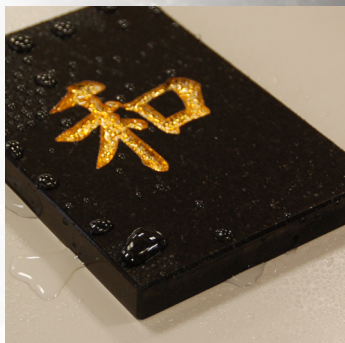


表札の加工例です。
文字や家紋などの彫った部分にも
ガラスコーティングを使っています。

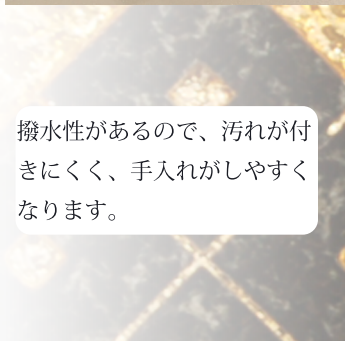


模様を彫った石の加工例です。

■ ガラスコーティングの特徴



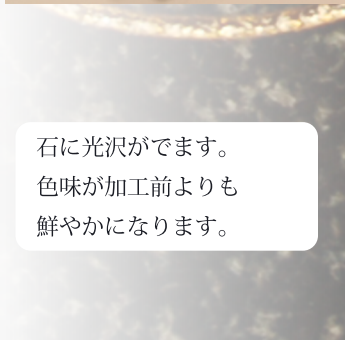
表面をガラス質で覆うため、
吸水性のある石が、
撥水ようになります。



撥水性があるので、汚れが付きにくく、手入れがしやすくなります。



日差しなどによる熱に強く、
石の劣化を防ぎます。
コーティングは、
約5年保ちます。



石に光沢がでます。
色味が加工前よりも
鮮やかになります。



水性ガラス コーティング

石の美しさを保つ表面保護材です。

アトミック株式会社

〒343-0102 埼玉県北葛飾郡松伏町築比地 800-1
HP : www.atomic77.net
TEL : 048-993-2234
E-mail : design@atomic77.net